はじめに

『ベーシックレベル日本史探究』にようこそ！

この講座は，学年や文系・理系を問わず，**日本史探究**という科目を好きになってもらい，さらに現代の社会を考える土台となる知識をつけてもらうためのものです。

いわゆる“社会科”は「地理歴史」「公民」という教科に分かれます。「地理歴史」の中の必修科目，歴史総合（２単位）で日本と世界の近現代の基礎を学び終えた前提で，発展的な日本史科目として設置されているのが，この日本史探究（３単位）です。

発展的，とはいえ，あまり敷居を高くするつもりはありません。気楽に受講してください。

だいたい歴史は覚えればオシマイの「暗記」科目と言われがちですが，深く「理解」したり自ら「思考」したりした方が楽しく，知識が定着します。この講座では，それを大きな目標として，さまざまな写真や絵画，地図や動画などまで用意し，みなさんに教室という枠組みから飛び出すような体験をしてもらいます。

※文部科学省の学習指導要領にも「資料を活用し多面的・多角的に考察する力を身に付け～」と書かれているので，高校の定期テスト対策にもピッタリの講座です。

僕は正直，受講後に「歴史って楽しいな」「歴史を学ぶとこういうことに気づくな」「自分だったらこうしたのにな」などなど，一人ひとりがいろんな感想・気づきを持ってくれれば十分ですが，たぶん知らず知らずの間に知識が定着するだろうなと，秘かに期待しています。

①受講の際の「３つの約束」

A　様々なたとえ話をおり交ぜて講義をしていきます。「**耳で**」受けてください。

B　授業は重要語句の空所補充形式で進んでいきます。「**手で**」受けてください。

C　意味のある写真・絵画・図・動画などを挟みます。「**目で**」受けてください。

②板書について

テキストと文字画面があるので**ほとんど板書はしません**が，チョークの色は，**超重要知識が黄，普通レベルの知識が白，難しめの知識をメモ的に追加する場合は赤**で書いています。

※地図をかく時には，カラフルに見せるために多数の色を使っています。

③予習・復習について

予習は必要ありません。復習は，１パート（＝４ページ）ごとにテキストをざっと見直す⇒確認問題を解くというだけです。とりあえず何の準備もいりません。楽しんでください。

伊藤賀一

第 1 講　原始の日本列島
PART 1 旧石器文化（旧石器時代）

Chapter 1　人類の出現

目標
ヒトの進化の過程を知ろう。
旧石器時代に大型動物が主流だったのはなぜだろう？

1　更新世の日本

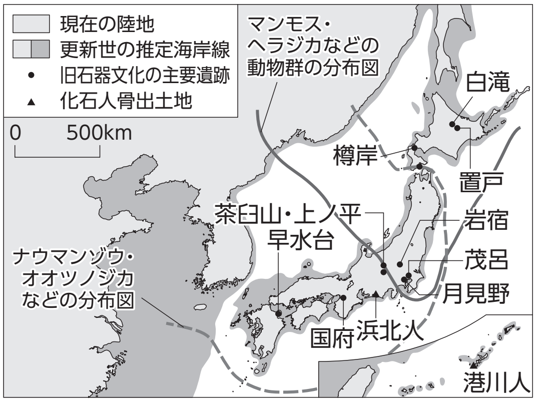
①［1　　　　　　　］＝**氷河時代**（約 260 万年前～ 1 万年前）

氷期と間氷期を繰り返し，氷期には大陸と陸続きだったこともある。

②**大型動物**の渡来

A　**ナウマンゾウ・マンモス**

B　**オオツノジカ**・ヘラジカ



旧石器時代の日本

オオツノジカとナウマンゾウ

2　日本人の登場

①人類の登場→約 700 万年前の中新世後期？

最も古い化石人骨は，アフリカのチャドで発見されたサヘラントロプス＝チャデンシス。

人類の特徴は，**直立二足歩行**。

※さらに**道具**を作り火を使い，**言葉**を発達させていった。

A　**猿人**（約 700 万年前～）

※アウストラロピテクスなど。

B　**原人**（約 250 万年前～）

※ジャワ原人・北京原人など。

C　**旧人**（約 35 万年前～）

※ネアンデルタール人など。

D　〔2　　　　　〕〔ホモ＝サピエンス〕（約 30～25 万年前～）

※クロマニョン人など。**現生人類**でもある。

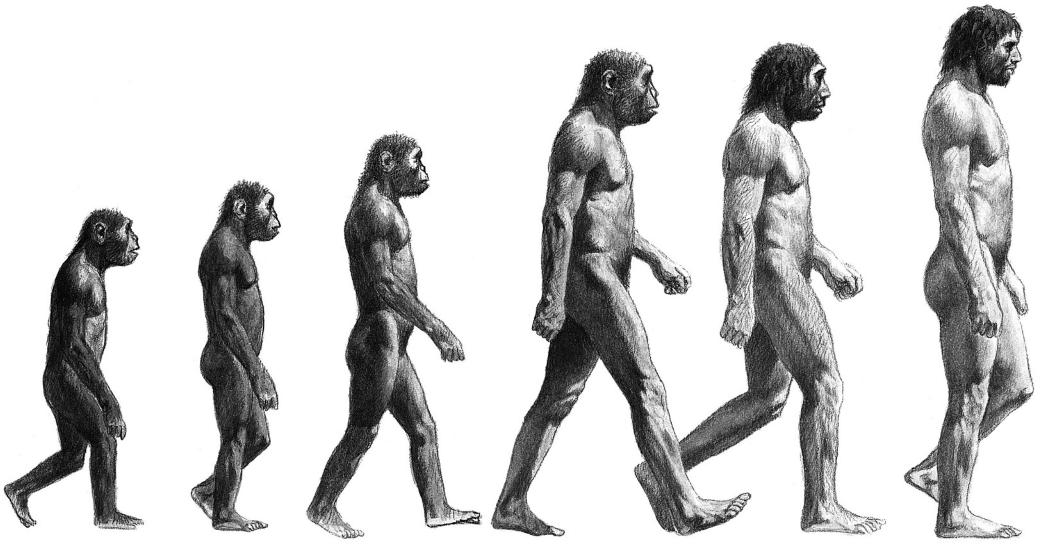
②日本人の登場➡約３万８千年前？

日本では数か所で化石人骨が発見されている。

A　〔3　　　　　　　　〕**（沖縄県）**

B　山下町第一洞人（沖縄県）

C　〔4　　　　　　　　〕**（静岡県）**



人類の進化

まとめ
ヒトは猿人➡原人➡旧人➡新人〔現生人類〕と進化した。
旧石器時代は寒冷な氷河時代だったため，大型動物が主流だった。

Chapter 2　旧石器文化

目標
日本の旧石器文化が世界と共通なのはなぜだろう？
代表的な旧石器文化の遺跡について知ろう。

1　日本の旧石器文化

①**採集〔獲得〕経済段階**

大型動物の〔1　　　　〕と植物の**採集**が中心。狩猟では落とし穴も利用。

②〔2　　　　　　　〕**〔旧石器〕**の使用

A　**打製石斧**・握槌〔ハンドアックス〕

B　**ナイフ型石器**〔ブレイド〕

C　**尖頭器**〔ポイント〕

※旧石器時代末期には，手槍や投槍も製作。

D〔3　　　　　　〕〔マイクロリス〕

※**細石刃**をいくつも埋め込む。

③一定範囲内での**移住生活**

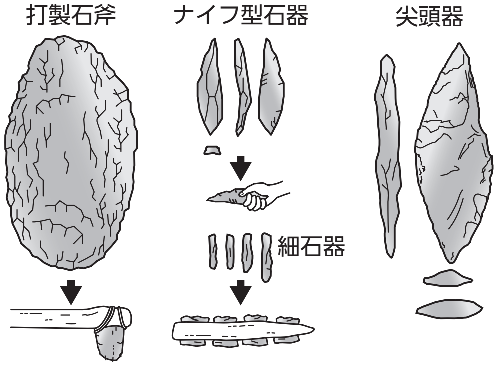
10 人前後の小集団で自給自足しながら移動していたが，

狩猟はほかの集団と共同で行うこともあり，物資の調達や交換も行っていた。

A　テント式の小屋

B　岩かげ

C　洞穴



各種の打製石器

2 旧石器文化の遺跡

戦前の日本では，縄文時代より前に人類は存在しないとされていた。

しかし，岩宿遺跡の発見以降，

現在までに 1 万か所を超える旧石器時代の遺跡が発見されている。

※アフリカで生まれた新人が東アジアに到達したのは約 5 万年前。

日本には約 3 万 8000 年前に渡ってきた？

①〔4 〕**遺跡（群馬県）**

1946 年に赤土と呼ばれる**関東ローム層**から**相沢忠洋**が発見。

1949 年に学術調査が行われ，日本で初めて旧石器時代の遺跡と確定した。

②その他

白滝（北海道），**野尻湖**（長野県）など。

関東ローム層を含む地層

まとめ

日本の旧石器文化に限らず，

人類の初期活動は世界共通のため「旧石器時代」としてまとめられる。

群馬県の岩宿遺跡は，特に日本初の旧石器時代の遺跡として有名である。

第 1 講　PART 1　確認問題

1　約 1 万年前までを氷河時代と呼ぶが，地質学的には何というか。

① 鮮新世　② 中新世
③ 完新世　④ 更新世

2　世界最古の化石人類に属するのはどれか。

① ネアンデルタール人　② アウストラロピテクス
③ クロマニョン人　④ ジャワ原人

3　ネアンデルタール人は，化石人類のうち何人に属するか。

① 猿人　② 原人
③ 旧人　④ 新人

4　静岡県で発見された化石人骨はどれか。

① 白保竿根田原洞人　② 山下町第一洞人
③ 浜北人　④ 港川人

5　旧石器時代に使われていた打製石器のうち，石刃をいくつも埋め込んだ石器はどれか。

① 細石器　② 打製石斧
③ 握槌　④ ナイフ型石器

6 打製石器のうち，ナイフ型石器をカタカナで何というか。

① ブレイド　② マイクロリス
③ ハンドアックス　④ ポイント

7 日本で初めて旧石器時代のものと確定された遺跡はどれか。

① 三内丸山遺跡　② 大湯遺跡
③ 亀ヶ岡遺跡　④ 岩宿遺跡

8 氷河時代のナウマンゾウが発見された湖はどれか。

① 猪苗代湖　② 本栖湖
③ 野尻湖　④ 諏訪湖

確認問題　解答

第 1 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：④

中新世（約 650 万年前～ 500 万年前）→鮮新世（約 500 万年前～ 260 万年前）→**更新世**（約 260 万年前～ 1 万年前）→完新世（約 1 万年前以降）の順。

2 解答：②

世界最古の人類は**猿人**。①は旧人，③は新人，④は原人。

3 解答：③

①の猿人に属するのはアウストラロピテクスなど，②の原人に属するのはジャワ原人，北京原人など，④の新人に属するのはクロマニョン人など。

4 解答：③

①②④は沖縄県で発見された。

5 解答：①

細石器は，石からはがした細石刃を木や骨の柄にはめ込んで作られた。

6 解答：①

②は細石器，③は握槌，④尖頭器のこと。

7 解答：④

岩宿遺跡は，1946 年に**相沢忠洋**が**関東ローム層**から発見した。①～③は縄文時代の遺跡。

8 解答：③

野尻湖は長野県にあり，1948 年に湖底から氷河時代に生息していたナウマンゾウの臼歯の化石が発見された。